



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月6日

上場会社名 株式会社銀座ルノアール

上場取引所

東

コード番号 9853

URL <https://www.ginza-renoir.co.jp>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岡崎 裕成

問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長兼財務部長

(氏名) 森田 正一

TEL 03-5342-0881

配当支払開始予定日

—

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	2,100	1.9	62	△22.1	81	△12.8	74	△13.8
2026年3月期第1四半期	2,062	6.6	79	—	93	396.9	86	726.5

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 74百万円(△15.2%) 2026年3月期第1四半期 87百万円(766.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	12.16	—
2026年3月期第1四半期	14.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	5,625	3,285	57.7
2026年3月期	5,690	3,245	56.2

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 3,243百万円 2026年3月期 3,199百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	8,609	3.1	399	104.2	461	84.1	416	160.3

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	6,252,004株	2026年3月期	6,252,004株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	143,526株	2026年3月期	143,526株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	6,108,478株	2026年3月期1Q	6,108,478株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来についての記述等に関する注意)

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	5
(第1四半期連結累計期間)	5
(四半期連結包括利益計算書)	6
(第1四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、賃上げの継続による雇用・所得環境の改善や、インバウンド需要の拡大に支えられ、緩やかな回復基調を維持しております。一方で、地政学リスクや米国の関税政策をはじめとする海外情勢の不確実性を背景に、原材料価格やエネルギーコストの高止まりが継続しております。また、人材採用難による労働力不足や人件費の上昇、物価上昇に伴う消費者の節約志向なども見られ、外食産業を取り巻く経営環境は依然として厳しく、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、持続的な成長と企業価値の向上を実現するため、お客様のニーズに応じた商品・サービスの提供や来店機会の創出に注力してまいりました。喫茶室ルノアールでは、「モーニングA無料キャンペーン」の実施により、午前中の利用促進を図り、ミヤマ珈琲とカフェ・ルノアールでは、グランドメニューの一部リニューアルにより、商品力の強化とお客様満足度の向上に取り組みました。また、公式アプリの7万ダウンロード達成を記念した割引クーポンの配信を通じて、お客様との継続的な接点強化を図りました。

今後も、お客様に選ばれ続ける価値を提供できるよう、より高品質な商品と心のこもったホスピタリティあふれるサービスの提供に努めてまいります。

店舗数につきましては、2026年4月カフェ・ミヤマ渋谷東口駅前店を業態変更し、カフェ・ルノアール渋谷東口駅前店としてオープンし、2026年5月カフェ・ルノアール吉祥寺北口店を業態変更し、吉祥寺北口店としてオープンいたしましたので、103店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,100百万円(前年同期比38百万円増)となったものの、人件費や原材料費高騰により営業利益は62百万円(前年同期比17百万円減)、経常利益は81百万円(前年同期比12百万円減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は74百万円(前年同期比11百万円減)となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、5,625百万円となり前連結会計年度末に比べ65百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が43百万円、売掛金が27百万円減少したことによるものであります。

負債は、2,340百万円となり前連結会計年度末に比べ104百万円の減少となりました。これは主に、短期借入金が50百万円、賞与引当金が31百万円、長期借入金が17百万円減少したことによるものであります。

また、純資産は3,285百万円となり前連結会計年度末に比べ39百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が43百万円増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は57.7%(前連結会計年度末は56.2%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点において、2026年5月14日に公表致しました業績予想の変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,861,011	1,817,619
売掛金	266,849	239,411
商品	36,861	36,538
その他	202,117	191,636
流動資産合計	2,366,840	2,285,205
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,227,101	3,237,077
減価償却累計額	△2,396,871	△2,419,404
建物（純額）	830,230	817,673
工具、器具及び備品	333,610	335,764
減価償却累計額	△304,092	△302,076
工具、器具及び備品（純額）	29,517	33,688
土地	516,039	516,039
その他	6,499	6,499
減価償却累計額	△4,021	△4,269
その他（純額）	2,477	2,229
有形固定資産合計	1,378,265	1,369,631
無形固定資産		
ソフトウェア	2,978	2,430
その他	994	965
無形固定資産合計	3,972	3,395
投資その他の資産		
投資有価証券	87,112	86,584
長期貸付金	28,745	27,821
敷金及び保証金	1,455,370	1,479,273
長期預金	100,000	100,000
繰延税金資産	182,461	182,464
その他	87,713	90,751
投資その他の資産合計	1,941,403	1,966,894
固定資産合計	3,323,642	3,339,920
資産合計	5,690,482	5,625,126

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	131,130	119,131
短期借入金	1,210,800	1,160,800
未払法人税等	24,351	6,741
賞与引当金	63,060	31,310
株主優待引当金	23,022	19,900
その他	328,702	348,538
流動負債合計	1,781,066	1,686,420
固定負債		
長期借入金	323,000	305,300
役員退職慰労引当金	151,817	156,391
退職給付に係る負債	171,967	174,919
その他	17,013	17,013
固定負債合計	663,798	653,623
負債合計	2,444,864	2,340,044
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,735,459	1,735,459
利益剰余金	1,489,991	1,533,746
自己株式	△111,095	△111,095
株主資本合計	3,214,355	3,258,110
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△14,499	△15,025
その他の包括利益累計額合計	△14,499	△15,025
非支配株主持分	45,762	41,996
純資産合計	3,245,617	3,285,082
負債純資産合計	5,690,482	5,625,126

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	2,062,485	2,100,748
売上原価	383,889	408,561
売上総利益	1,678,595	1,692,186
販売費及び一般管理費	1,598,796	1,629,997
営業利益	79,798	62,188
営業外収益		
受取利息	315	300
受取配当金	7	7
受取家賃	9,887	10,124
受取保険料	110	6,856
協賛金収入	8,325	8,528
その他	4,305	1,587
営業外収益合計	22,950	27,404
営業外費用		
支払利息	6,269	5,896
不動産賃貸費用	1,349	1,293
撤去費用	441	108
その他	694	329
営業外費用合計	8,754	7,627
経常利益	93,994	81,965
特別利益		
固定資産売却益	402	—
特別利益合計	402	—
特別損失		
固定資産廃棄損	502	284
特別損失合計	502	284
税金等調整前四半期純利益	93,895	81,681
法人税等	6,921	6,769
四半期純利益	86,973	74,911
非支配株主に帰属する四半期純利益	767	613
親会社株主に帰属する四半期純利益	86,205	74,297

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	86,973	74,911
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	694	△525
その他の包括利益合計	694	△525
四半期包括利益	87,668	74,386
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	86,900	73,772
非支配株主に係る四半期包括利益	767	613

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

当社グループは、喫茶等事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	45,152千円	28,129千円